

個人住民税の普通徴収への切替理由書

三島市長 あて

指定番号 _____ 事業者名 _____

普通徴収として取扱いたい給与受給者の人数と切替希望理由ごとの内訳は下記のとおりです。

略号	切替希望理由	人数
普A	受給者総人員数（専従者・乙欄・退職者を除いた合計）が2名以下 ※受給者総人員には市外居住者も含める。	人
普B	他の事業所で特別徴収されることになっている乙欄該当者	人
普C	給与支払報告書（個人別明細書）記載の支払金額が965,000円以下 ※ただし、途中入社の場合は支払月数で除した金額が80,000円以下とする。	人
普D	給与からの毎月の天引きができない（給与の支払いが毎月ではない・季節労働者・年俸一括払等）	人
普E	普通徴収を希望する事業専従者 ※給与支払者が個人事業主の場合のみ該当	人
普F	退職者・休職者・退職予定者（5月末日まで） ※6月以降の退職予定者は該当しない。	人
普通徴収合計人数 ※総括表の普通徴収欄の人数と一致します。		人

～重要～

- 普通徴収を希望する場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず略号（普A・普B等）を記入してください。
※記入がない場合、特別徴収での取扱いとなります。
- 切替理由書が提出された場合でも、審査の結果、特別徴収での取扱いとなる場合もありますので、御了承ください。
- 本書記載の内容について、後日、調査等をさせていただく場合があります。

裏面にも案内がございます。

